

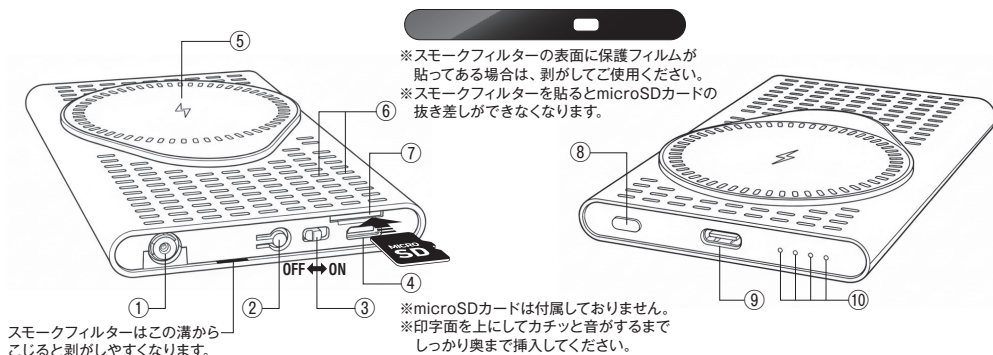
Wireless Mobile Battery VIDEO CAMERA

ワイヤレスモバイルバッテリー型ビデオカメラ

型番 GX-314

製品取扱説明書

保証書付



- ①レンズ ②リセットボタン ③電源スイッチ ④microUSBポート ⑤マグネット式ワイヤレス充電
⑥ステータスランプ ⑦microSDカード挿入口 ⑧充電ボタン ⑨USBポート ⑩充電ランプ

■ご使用前の確認および注意事項

- ・本製品をご使用いただく時は、はじめに必ず専用アプリとWi-Fiで接続し録画設定をおこなってからご使用ください。
- ・本製品は小型軽量化のため精密部品でデリケートに作られています。スイッチの操作等は強い力で行わないでください。
- ・保存処理および内部処理に時間がかかる場合がありますので連続したスイッチ操作は数秒の間隔をあけて行ってください。
- ・充電や連続撮影等、使用中に本体が発熱し高温になる場合がありますのでご注意ください。
- ・連続して操作をすると操作不能になることがあります。その場合はリセット処理を行ってください。《※リセット》参照》
- ・本製品は繰り返し録画機能により、microSDカードのメモリがいっぱいになると古いデータから順に上書き録画されます。（※アプリで繰り返し録画機能をOFFにすることもできます。）
- ・撮影は被写体から最低でも約50cm以上離して撮影してください。



- 本製品は映像録画をメインとしたもので、音声につきましては、音ズレ、音量の変化、ノイズが生じます。
- 専用アプリでの撮影は、ご利用の通信環境等により、カメラと通信が止まったり、遅延したりコマ落ちするなど、正常に接続できない場合があります。（有効距離：約15m）
- スマートフォンOSのアップデートにより、専用アプリが正常に動作しなくなる可能性があります。
- OSアップデートに伴う動作不良や、専用アプリのアップデート対応に関しまして、当社は保証いたしかねます。
- 専用アプリのアップデートや変更により、対応OSや一部機能、詳細設定などが変更となる場合があります。そのため専用アプリのサポートは、対象外とさせていただきます。
- 本取扱説明書に記載されていない設定などに関しては、サポートの対象外とさせていただきます。

■充電方法

- ・電源OFFの状態では本体のUSBポート⑨に付属のUSB接続ケーブルとACアダプター（別売）またはモバイルバッテリー（別売）を接続すると充電ランプ⑩が点滅し充電を開始します。満充電になると充電ランプ⑩が全て点灯します。
- ・バッテリーが空の状態より約3時間を目安に充電してください。（※2A以上対応のUSB-ACアダプターをご使用ください。）
- ※microUSBポート④からの充電も可能ですが、低速充電になります。

【外部電源機能について】

- ・本製品は、ACアダプター（別売）やモバイルバッテリー（別売）を接続すれば、バッテリー残量を気にすることなく、充電しながら使用できます。（※パソコン等との接続では外部電源機能は使用できません。）

■リセット

- ・電源が入らなかつたり、動作が不安定、フリーズ状態や正しい操作ができない場合などは、リセット処理を行ってください。
- ・リセットボタン②を約5秒以上長押しするとランプ⑥が消灯後、しばらくして青色に点滅をはじめリセット処理が完了します。
- ※リセットを行うと設定も初期化されます。スモークフィルター貼り付け後もフィルターの上から押すことは可能です。

■スマートフォンとの接続方法

■専用アプリケーション「LookCamPro」をインストール

- ・[iOS] は「App Store」にて、[Android] は「Google Play」にて「LookCamPro」を検索し、専用アプリをインストールします。

※【専用アプリケーション】の説明および画面は「iPhone」のもので、「Android」では多少表示が異なります。



LookCamPro

■ダイレクト接続 (APモード)

■電源操作

- ・電源スイッチ③をON側にスライドするとランプ⑥が赤色に一瞬点滅し数秒後赤青色に点灯後、青色のみの点滅になります。
- ※赤青ランプが点灯するまで数秒かかる場合があります。

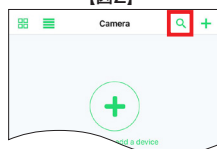
■Wi-Fi接続

- ・【図1】スマートフォンのWi-Fi設定画面に表示されるネットワーク名の中から本製品のIDを選択します。
(※パスワードは必要ありません。)
- ※本製品のIDは「TUT」から始まる英数字となります。
- ※IDが表示されない場合はリセットボタン②を約5秒以上長押ししてリセット処理を行ってください。《※リセット》参照》

【図1】



【図2】



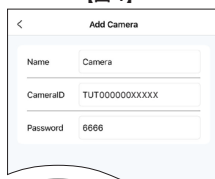
【図3】



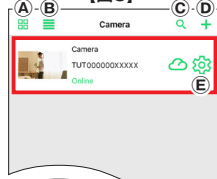
■アプリにカメラを登録 (初回のみ)

1. Wi-Fi接続状態でアプリを起動します。
2. 【図2】画面右上の「+」をタップします。(※接続済の場合は5.に移動)
3. 【図3】「本製品のID」をタップします。
4. 【図4】「OK」をタップします。
5. 【図5】「Camera」をタップすると【図6】が表示されます。
6. ダイレクト接続中は本体のランプ⑥が青色に高速点滅します。
※次回以降は本体の電源をONにするだけで自動的に接続され、アプリを起動すると【図5】の画面が表示されます。

【図4】



【図5】



※ダイレクト接続中はスマートフォンでのWi-Fi接続によるインターネットは利用できません。

※次回以降自動的に本製品とWi-Fi接続しないようにする場合はスマートフォンから本製品IDの「自動接続」を解除してください。

■カメラ画面の説明

■【図5】

- Ⓐ：複数のカメラを表示
- Ⓑ：拡大表示
- Ⓒ：カメラを探す
- Ⓓ：カメラを追加
- Ⓔ：設定
- Ⓕ：カメラ
- Ⓖ：写真フォルダ
- Ⓗ：動画フォルダ
- Ⓘ：SDカードフォルダ

■【図6】

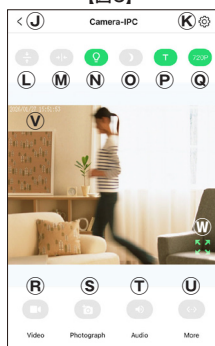
- Ⓙ：戻る
- Ⓚ：設定
- Ⓛ：上下反転
- Ⓜ：左右反転
- Ⓝ：ステータスランプ (ON/OFF)
- Ⓞ：白黒撮影 (自動/ON/OFF)
- Ⓟ：本製品では使用しません。
- Ⓠ：解像度 (スマホ撮影のみ)
- Ⓡ：動画撮影
- Ⓢ：写真撮影
- Ⓣ：マイク
- Ⓤ：コントラスト/明度/マイク感度
- Ⓥ：日時表示
- Ⓦ：フルスクリーン

■再生方法

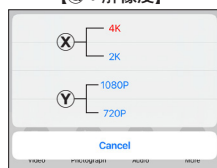
各フォルダを選択後に再生したいカメラをタップするとファイルのリスト画面が表示されます。

※アプリで動画が正常に再生されない場合は、スマホの写真アプリにデータを移動して再生してください。

【図6】



【Q：解像度】



ⓧ⇒1920×1080px
Ⓨ⇒640×360px

※「2K」「720P」は映像が縦長になりますがデータには影響ありません。

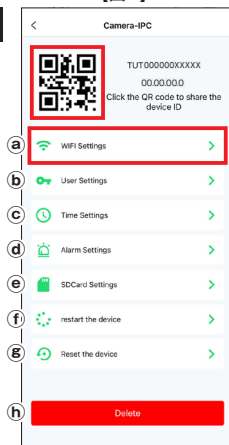
※カメラを複数台追加した際にカメラ映像がフリーズした場合は、フリーズしているカメラをダブルタップして【図6】のⒿで戻ると解消されます。

■インターネット接続（ルーターモード）

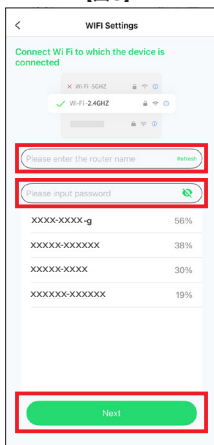
■カメラとルーターの接続設定（初回のみ）

1. 前項のダイレクト接続を行い【図5】の画面を表示させます。
2. 【図5】「Camera」の「⑥：設定」をタップします。
3. 【図7】「WIFI Setting」をタップします。
4. 【図8】下に表示される一覧の中からカメラを設置している場所のWi-Fiルーター（SSID）を選択します。
※5GHz帯は対応していないため表示されません。
5. 【図8】選択したWi-Fiルーター（SSID）のパスワードを入力します。
6. 【図8】「Next」をタップし【図9】「接続」をタップすると本体のランプ⑥が赤色に高速点滅し接続動作を開始します。
※接続が完了するまで2分程かかる場合があります。
※2分以上経っても本体のランプ⑥が赤色に高速点滅の場合はリセットボタン②を約5秒以上長押ししてリセット処理後にダイレクト接続から設定し直してください。《※リセット》参照）
7. 接続が完了すると【図5】の画面になります。
8. 【図5】「Camera」をタップすると【図6】が表示されます。
9. インターネット接続中は本体のランプ⑥が赤色に点灯します。
※次回以降は本体の電源をONにするだけで自動的に接続され、アプリを起動すると【図5】の画面が表示されます。

【図7】



【図8】



- a：インターネット接続
- b：パスワード設定
- c：日時設定
- d：動体検知設定
- e：SDカード録画設定
- f：再起動
- g：リセット（初期化）
- h：カメラ削除

【図9】



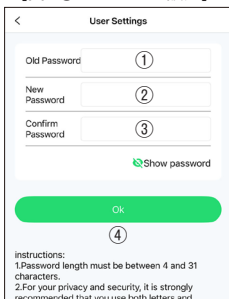
※【図7⑦：日時設定】の「Time Zone」を「(GMT +09:00)~Tokyo」に設定してください。

■デバイスの共有を追加

1. 【図7】「QRコード」をタップします。
2. 共有するソーシャルアプリケーションと相手を選択します。
3. 相手側に「QRコード」（本製品ID）を送信します。
4. 相手側で同じようにWi-Fi設定をすることで、ライブ映像を複数人で共有できるようになります。

■設定画面の説明

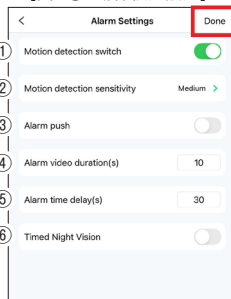
【図7⑥：パスワード設定】



- ①：「6666」を入力
- ②：新パスワードを入力
- ③：再度新パスワードを入力
- ④：「OK」をタップ

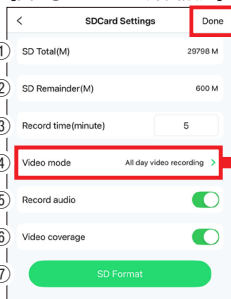
※パスワードは4~31文字以内
※セキュリティ強化のためにパスワードを変更することを強くお勧めします。

【図7④：動体検知設定】



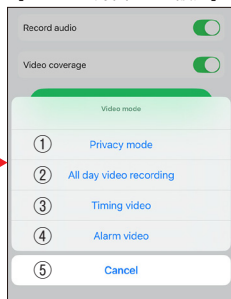
- ①：動体検知録画スイッチ
 - ②：検知感度
 - ③：メッセージ通知
 - ④：1ファイルの録画時間(秒)
 - ⑤：状態異常とするまでの時間(秒)
 - ⑥：白黒撮影する時間「Done」をタップで完了
- ※動体検知録画はSDカード録画の設定になります。
※動体検知録画にする場合は【SDカード録画モード設定】も「Alarm video」に設定してください。

【図7⑤：SDカード録画設定】



- ①：SDカード容量
 - ②：SDカード残り容量
 - ③：1ファイルの録画時間(分)
 - ④：録画モード設定
 - ⑤：音声入力
 - ⑥：繰り返し録画
 - ⑦：SDカードフォーマット「Done」をタップで完了
- ※⑦SDカードフォーマットで64GB以上のフォーマットは行わないでください。

【SDカード録画モード設定】



- ①：録画なし
 - ②：常時録画
 - ③：タイマー録画
 - ④：動体検知録画
 - ⑤：キャンセル
- ※動体検知録画にする場合は【④：動体検知設定】で「動体検知スイッチ」もONにしてください。

※設定が反映されない場合はリセット（初期化）を行ってください。

■microSDカード録画

■動画撮影

- ・本製品は、電源をONすると自動的にmicroSDカードへの録画が開始されます。
※一度接続すれば、電源をONすると自動的にWi-Fi接続し設定した内容で録画を開始します。

■タイムスタンプ(日時設定)

- ・アプリを使用しているスマホと連動して表示されます。(※非表示にはできません。)
- ※アプリの「図7㊸:日時設定」の「Time Zone」を「(GMT +09:00)~Tokyo」に設定してください。

■microSDカードへの保存

- ・録画したデータは本体にセットしたmicroSDカード内の「record」フォルダに保存されます。

■microSDカードのフォーマット

- ・64GB以上のSDカードが認識されない場合は、SDカードフォーマッター『FAT32-formatter.exe』でフォーマットし直してください。
※SDカードフォーマッターは、公式サポートページよりダウンロードする必要があります。
- ①使用するSDカードをパソコンに挿入し、SDカードフォーマッター『FAT32-formatter.exe』を起動します。
- ②使用するSDカードが挿入されたドライブを選択し「開始」ボタンをクリックします。
- ③フォーマットが完了したら「完了」ボタンをクリックしてウィンドウを閉じます。
※フォーマットで必ず「エラー」が出る場合は、パソコン側で一度フォーマットを行ってから再度お試しください。
※フォーマットを実行するとmicroSDカードに保存されている全てのデータが削除されますのでご注意ください。

■本製品はリムーバブルディスクとしての機能はありません。

- ・microSDカード内のデータ移動は、アプリの【図5】「①:SDカード」フォルダからダウンロードしてください。
- ・PC等に直接データ移動する場合は、本製品からmicroSDカードを取り出し、お手持ちのUSB変換アダプタ等でPC等に接続してください。
- ※microSDカードを取り出す際、スモークフィルターが貼ってある場合は、傷つけないよう慎重に剥がしてください。
再度、貼り付ける際に粘着力が弱い場合は両面テープを貼り直してご使用ください。

■充電器機能

- ・本製品はスマートフォンなどの外部機器への充電が可能です。
※本製品に内蔵されているバッテリーは本体稼働用と電子機器充電用が共用になっていますのでご注意ください。

■USBケーブル充電

- ・本体のUSBポート⑨と外部機器をUSBケーブルで接続すると自動的に充電を開始します。
※充電する機器の端子にあったUSBケーブルをご使用ください。

■ワイヤレス充電

- ・ワイヤレス充電対応の外部機器をマグネット式ワイヤレス充電⑤に置くと自動的に充電を開始します。

《注意事項》

Ver.01

●ご使用中本体が発熱し多少熱くなる事がありますが、異常ではありません。●バッテリー稼働時間はあくまでも目安であり稼働を保証するものではありません。●製品ケースや本体のデザインは予告なく変更される事があります。●ブライバシーの侵害・迷惑防止条例等に抵触する行為には使用しないでください。●輸入品につき、製品箱等にキズ／汚れがある場合がございます。

注意・警告



本製品は高精細画質の録画および保存を行うため、バッテリーにはリチウム蓄電池を採用しております。リチウム蓄電池は、ニッケルベースのバッテリーよりも出力密度が高いのが特長です。そのため、より軽量ながら駆動時間も長いのですが、**高温・加熱のある場所では発火の可能性もありますので、ご使用や保管方法には十分ご注意ください。**またバッテリーを長持ちさせるため必要以上の過充電や過放電（完全に放電した状態）の状態では保存しないようご注意ください。（電池の寿命が極端に短くなります）ご使用にならない際は、充電が半分程度の容量がある状態で保存される事を推奨いたします。

製品保証書



この製品保証書は以下の保証規約に基づき、初期不良および取扱説明書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合の無償修理・交換をお約束するためのものです。

製品名		ワイヤレスモバイルバッテリー型ビデオカメラ（型番:GX-314）	
お客様	お名前	様	
	ご住所	〒	
		TEL	
お買い上げ日 （製品到着日）		年 月 日	販売店記載欄
保証期間		保証対象	
1 ヶ月		製品本体	

領収書／納品書添付欄

※購入先／購入日が判別できるものがが必要です※

■不良事象（原因の早期特定のため不良事象は詳細に記載してください）

返品の際は、販売店および購入日がわかるもの（領収書や納品書）付属品、外箱等すべて揃っている事が前提となります。
また販売店へお伝えした不良事象を上記にご記入ください。

【保証規約】

① 保証期間について

保証期間は製品保証書に明記された期間とします。

② 製品交換・修理後の保証期間について

製品交換または修理対応後の保証期間は、ご購入日から当該製品に定められている正規の保証期間の残り日数、または修理対応後5日間のいずれかの長い期間となります。

③ 初期不良

製品購入後に不具合があった場合、原則交換させていただきます。製品購入日または製品到着日より、5日以内に販売店へお申し出いただき、上記保証期間内に指定の送付場所へ返送するものとします。

④ 製品保証

ご使用後、製品に不具合が生じた場合、上記保証期間内に限り無償で修理または交換させていただきます。不良事象を販売店へお申し出いただき、上記保証期間内に指定の送付場所へ返送するものとします。なお、往復の送料はお客様のご負担となります。

⑤ 製品検査および修理

お送りいただいた製品につきましては、メーカー指定の製品検査方法により、不良・故障の判断をさせていただきます。なお、動作チェックには、2～3日いただく場合もございます。また、その結果修理が必要な場合、更に日数を要する場合もございますのであらかじめご了承ください。

⑥ 保証期間内であっても、初期不良または無償修理(または交換)として応じられない製品

- (1) 製品保証書・販売証明書(販売店のレシート等)の提示(購入年月日の証明含む)がない製品
- (2) 弊社への事前連絡なく返品された製品
- (3) 製品到着後6日以上経過した製品(※初期不良対応に限ります。)
- (4) お客様の手許で改造されたり不当に修理された製品
- (5) 化粧箱・製品付属品等が破損・紛失した製品
- (6) 譲渡・転売・中古販売・オークション等により入手された製品
- (7) 火災、地震、水害、落雷その他付属品以外のACアダプタやケーブルなどの使用により故障または損傷した製品
- (8) 製品検査後、お客様の過失による製品故障または破損と判断された製品
- (9) 製品検査後、弊社にて不良判断がなされなかった製品(お客様の使用環境による不具合・障害を含む)

⑦ 防水機能使用時の禁止事項(防水製品のみ)

■生活防水機能とは【防水性能のJISに等級】

※4級 防まつ型 (生活防水・汗や多少の雨など水圧がかからない水滴がついても大丈夫)

- (1) 製品表記の生活防水は濡れたままでの操作は保証されていませんのでご注意ください。
- (2) シャワーや手洗い等の水の直撃には耐えることができません。
- (3) 蒸気に対しては防御されませんので風呂や温泉など湯煙などではご使用できません。
- (4) 使用後はかならず乾いた布で拭いて水分を拭き取ってください。

防水気圧	○m防水	手洗い・雨	シャワー	プール	飛び込み	ダイビング
3	30	○	×	×	×	×
5	50	○	×	×	×	×
10	100	○	○	○	×	×
30	300	○	○	○	○	○
100	1000	○	○	○	○	○

【免責事項】

- (1) 製品の不良や使用時の不注意に起因する他の機器への損害、および運用上のお客様の不利益や損害に関しましては弊社は一切の責任を負わないものとします。
- (2) MicroSDおよびハードディスク内に蓄積されたデータに関して、いかなる場合においてもその保存および保持は一切保証いたしません。